

■ TNF工法工事（地盤改良工事）については別途工事とします。

ただし、下記に内容については**本工事として見込んでください**。

- ・高さの基準の設定：電柱柱などの動きにくい物に施工高さの基準（SGL+1000）の準備としてください。
- ・飛散養生として仮囲いの設置：高さは仮囲い+養生=5m程度が理想です。
- ・逃げ座標の設定：通り芯からの距離が分かるポイントが4面（東・西・南・北）に対して3ヶ所以上設定してください。
- ・仮設水道、仮設電源の設置
- ・フレコンの回収用コンテナの設置及び処理
- ・別途資料の金額欄に**本工事**と記載がある項目
- ・TNF工法の工事業者との調整費

TNF工法の工事業者から提出があった「施工前の準備」という別資料を添付します。

（※ TNF工法工事に必要な土留め工事はTNF工法工事で見込みます。）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

①施工前の準備

高さの基準

電柱や柱など動きにくい物に
施工高さの基準（GL+1,000mm）
準備して下さい。



※注意点
仮囲い等に移した場合、
改良時に動く恐れがあるので
細目にチェックをお願いします。

飛散養生

粉体改良を行う際に粉塵が舞うため、
飛散抑制のために仮囲い上部に
養生の設置をお願いします。



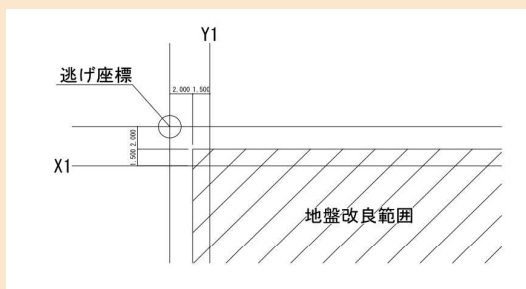
※注意点
高さは仮囲い+養生=5m程度が理想です。
控えや風速の都合上不可能な場合もあると
思いますが、ご協力をお願いします。

適量の土

地盤改良を行う際に土が必要です。
多い場合は事前の鋤取りを
少ない場合は盛土をお願いします。
※注意点
※基本的に土が減る事はありません。
改良時のフケ・混ぜるセメントの
体積を見越して地盤改良天端より
-200~-300mm下げて頂く事になります。
※現場によって前後するので
詳しくは施工担当者にお尋ねください。

逃げ座標

通り芯からの距離が分かるポイントが
4面（北・南・東・西）に対して3か所以上あれば
位置を出すことができます。



※注意点
改良範囲より2~3m以上逃げていない場合、
鋤取り・改良時にずれる恐れがあります。

仮設水道

セメント飛散抑制のために
高圧洗浄機にて
散水を行うので、
用意をお願い致します。

※注意点
ホース延長は可能ですが、
伸ばす程水圧が弱くなるので、
1辺が50mを超える
現場の場合
中間に水道を設けて
頂けると助かります。

コンテナ

粉体改良に使用したフレコンの
回収用に用意をお願いします。
8m3のコンテナで
250~300枚入ります。

注意点
※産業廃棄物の処理費は
別途工事です。
会社の規定で相殺等行う場合は
契約前に営業担当に
ご相談下さい。
※空袋について、畳む人員は
見込んでいませんので
ご了承願います。

残土置き場

改良後の基礎掘削時に
残土が発生するため
残土置き場の確保をお願いします。
※注意点
※弊社の請負範囲は
基本的に場内仮置までです。
残土への養生・積み込みは
別途工事となります。
※掘削土を転用して施工を行う事で、
残土量を減らすことは
可能ですが、
工期が少し長くなる事を
ご了承下さい。